

令和5年度オンライン学芸員専門研修実施のお知らせ

国立科学博物館では博物館等に勤務する、経験年数の少ない学芸員や職員等の方を対象に、一層の資質向上を目的として、オンラインによる研修を実施いたします。

1. 主 催：独立行政法人国立科学博物館、全国科学博物館協議会
2. 期 間：令和6年2月5日（月）、6日（火）
3. 講 師：国立科学博物館 地学研究部 環境変動史研究グループ
重田 康成 グループ長
芳賀 拓真 研究主幹（研修内容の詳細はP2）
4. 対 象：
主に博物館等において、自然科学系部門を担当する学芸員等。
（経験年数概ね10年以内の方を優先）
（学芸員資格の有無や、職種・職名に関わらず募集）
5. 募 集：令和5年12月1日（金）から令和6年1月14日（日）まで
6. 人 数：50名程度（申込が少ない場合は中止することがあります）
7. 申 込：
別紙申込書を国立科学博物館学習課学習支援担当宛にメール添付にてご送付ください。
令和6年1月26日（金）までにメールにて選考結果をお知らせします。
8. 受講費：無料

※やむを得ない事情により、研修の日程や実施内容が変更になる可能性があります。

スケジュール

期日	時間	内容
令和6年 2月5日 (月)	9:20~9:30	オリエンテーション
	9:30~12:00	アンモナイトの描き方、見つけ方
	14:00~16:30	化石（無脊椎動物）のプリパレーション
2月6日 (火)	14:00~16:30	標本収蔵について・意見交換
	16:30~16:40	まとめ

※内容は変更になる可能性があります。

詳細

○アンモナイトの描き方・見つけ方

講師：地学研究部 環境変動史研究グループ グループ長 重田 康成

内容：アンモナイトはその名前が広く一般に知られている割には、その正体があまり理解されていない化石です。本講座では、アンモナイトの描き方、見つけ方を通して、アンモナイトについて学びます。

○化石（無脊椎動物）のプリパレーション

講師：地学研究部 環境変動史研究グループ 研究主幹 芳賀 拓真

内容：化石はプリパレーション(=クリーニング作業)を経てはじめて研究や展示、そして教育普及活動に使うことができます。いくつかのクリーニング法の実際をライブ形式で紹介いたします。

○標本収蔵について・意見交換

講師：地学研究部 環境変動史研究グループ グループ長 重田 康成
研究主幹 芳賀 拓真

内容：使えるスペースと見やすさは表裏一体です。標本をどのようにして収蔵するかは博物館にとって最も悩ましい課題と言えます。国立科学博物館の例をライブ形式で紹介したのち、参加者の皆さまと大いに議論をし、よりよい方法を模索します。

○問い合わせ先及び受講申込者調書等の提出先

国立科学博物館 事業推進部 学習課
学習支援担当 関戸・鈴木
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-5814-9187・9166 FAX:03-5814-9898
E-mail:jinzai@kahaku.go.jp